

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	641 地産地消子どもの元気づくり事業	会計	01	一般会計
基本施策	43 伊賀ブランドの価値を高め、売り出す	款	06	農林業費
施策	1 経営体質の強化	項	01	農業費
		目	03	農業振興費
		細目	113	地産地消事業
		細々目	01	地産地消事業
基本計画該当頁	162	担当部課	コード	160100
行革大綱の重点事項番号		名称	産業振興部農林政策課	
評価者氏名	山内 敏	連絡先	22 - 9665 (内線) 2710	

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市内小学校 (対象件数)	地元農産物の意義と物の育てる大切さを習得する。地元農産物を、学校給食食材に導入し、安全安心な地元農産物の良さを学習し地産地消が図れる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 18 年度	根拠法令・要綱等 地産地消子どもの元気づくり事業実施要領
本年度事業内容	協議会の開催 交流事業 野菜づくり体験学習 生産者との交流	状況変化等 16年度からの3カ年事業

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
モデル校の指定	校	目標 4 実績 4	目標 5 実績 5		
協議会の開催回数	回	目標 15 実績 13	目標 13 実績 13		
体験学習回数	回	目標 61 実績 61	目標 33 実績 33		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
モデル校実施数	モデル校の取組み数をもって、地産地消学習活動の指標とする	校	目標 4 実績 4	目標 5 実績 5		
児童数	モデル校の児童数をもって、地産地消学習活動の指標とする	人	目標 305 実績 305	目標 434 実績 434		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域の農業生産者及び地域住民等と農業を通して体験学習・交流することにより農産物の意義と物を育てる大切さを学習する。
有効性	4	地元農産物を学校給食食材に導入することにより安全安心な地元農産物の良さを学ぶ。地産地消の推進を図れる。
達成度	4	ほぼ計画通り達成できた
効率性	3	地元で取れた農産物を利用することにより、コスト削減が図れる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	廃止	学校給食センターの問題もあるが、できる限り地元産の農作物を活用する。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	報償費		(千円) 71	旅費		(千円) 37			(千円)			(千円)
		消耗品費		147	消耗品費		143						
		食糧費		9	燃料費		10						
		委託料		410	委託料		450						
		使用料及び賃借料		3									
進捗率 (%)		事業費計(A)		640	事業費計(A)		640	事業費計(A)		0	事業費計(A)		0
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)		人 0	人件費(B)		人 0
フルコスト (A)+(B)				2,080			2,080			0			0

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	(B) 事業費	金額	(C) 事業費	金額	(D) 事業費	金額
Aの財源内訳	640	640	0	0	0	0	0
国庫支出金							
県支出金	320	320					
地方債							
受益者負担							
その他							
一般財源	320	320	0	0	0	0	0
計	640	640	0	0	0	0	0
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	県補助金 事業費 × 1/2	県補助金 事業費 × 1/2				